

令和7年度 朝来市商工会「経営発達支援計画」 事業実施評価表 【実施日:令和8年3月10日(火)】

指針別項目・事業	数値目標	実施結果	補足説明	評価結果	評価委員からの主なコメント
3-1. 地域経済動向調査に関すること					
① 「朝来市景況調査書」の作成・公表	2回	2回	景況調査は原材料費高騰、人材といった課題を把握し、適切な支援に活かすことを目的に、4月～6月と10月～12月の間を対象として2回実施した。	A	目標件数は達成されている。データの活用については事業者の判断による部分も大きいですが、商工会としての役割は十分に果たしていると考えます。今後は、より多くの回答が得られるよう工夫を図っていただきたい。
② 「RESAS分析」の作成・公表	1回	1回			
3-2. 需要動向調査に関すること					
① 地域内展示会調査	5者	18者	展示即売会は海鮮せんべい但馬で実施し、来場者へアンケート調査を行った。展示会への出展も積極的に行い、新たな販路の開拓支援と並行して商品等の意見をいただく機会とした。	A	地域内・地域外の展示会ともに、参加企業数は目標値を達成している。今後は、アンケート調査の結果を活かし、商品開発や販路開拓につながる取組を進めていただきたい。
② 地域外展示会調査	5者	9者			
4. 経営状況の分析に関すること					
① 分析件数（継続）	15者	33者	年度末の分析件数を計上。継続件数は目標値を超えたが、新規件数は少ない結果となった。各担当者の支援状況を把握するために担当者リストを整備し、事業所の支援状況を見える化し新規の分析件数の発掘や支援目標を立てることに活用する。	A	実績数値は十分であると考えます。また、新規案件に関する分析件数も大きく増加している。今後は、その分析結果を踏まえた事業計画の策定や課題解決につながる支援を展開していただきたい。あわせて、分析結果の共有も図りOJTや支援スタイルの情報交換を図ってほしい。
② 分析件数（新規）	25者	39者			
合計	40者	72者			
5. 事業計画策定支援に関すること					
① 創業計画	10者	9者	実数として49者。「創業計画」では2月末時点で5者が開業。各種セミナー参加者から事業計画策定に繋がった先もある。事業承継について、計画策定は0者であるが、セミナー参加者の内、2者のフォローを展開中。現在、M&Aも踏まえた支援を行っている。	A	事業計画策定件数の合計は目標値を達成している。事業承継計画については、事業者側の必要性に応じて数値が左右される面もあり、現在は相談対応を中心としたフォローの段階にある。今後も継続した支援を行っていただきたい。
② 事業計画	23者	40者			
③ 事業承継計画	3者	0者			
合計	36者	49者			
6. 事業計画策定後の実施支援に関すること					
フォローアップ対象事業者数	36者	49者	支援事業者に対して経営指導員等を担当制として、支援先リストで明確にし、フォローアップを実施する。補助金採択後や各種認定後の事業が計画通り進んでいるか、数字以外のフォローアップを継続し対応した。結果、事業計画に掲げる目標達成した事業者が6者あった。	A	業績については、十分な実績が上がっている。経営カルテの入力を徹底することで、目標達成に向けた指導・助言の内容が可視化されつつあり、業務の属人化の解消にもつながることが期待される。
頻度（延べ回数）	282回	315回			
目標達成者数	12者	6者			
7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること					
① 展示即売会出展事業者	20者	21者	展示即売会は計画通りコロナ前のように朝来市内で実施し、観光客向けへのPRを実施し、需要動向調査を行った。市外展示会について、出展支援先で重複した先を延べ数として報告する。新規取引先件数については、1月末時点で参加事業者より聞き取りした実績数値を計上。商談中の見込み含めると最終的には、1者となる予定。	A	目標値は達成している。新規開拓は容易ではないが、市内外の展示会等を通じて商品のPRや改良につながる支援を継続的に行っていた。小規模事業者は人手不足などの課題を抱えているため、今後も伴走型の支援が行われることを期待する。
② 市外展示会出展事業者	12者	6者			
新規取引/者	2件	1件			

A：目標を達成することができた(100%以上) B：目標を概ね達成することができた(70%～99%) C：目標を半分程度しか達成することができなかった(30%～69%) D：目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)